

# 宗教法人宝泉寺

## SDGsの取組

<b>取組・活動内容</b>	宝泉寺では、災害被災者支援・国際協力活動・社会的弱者支援を続けてきました。これは寺院活動は、区別なくすべての人々が幸せになるようにことであるという思いがあったからです。SDGsの理念は、宝泉寺の活動とマッチすることが多くあります。		
	<b>目指すゴール</b>	<b>取組・活動内容とゴールとの関係</b>	<b>目標</b>
<b>経済</b>	11	幹回り5m50cmの巨木クスノキがある。街から木が少なくなっている中、人々に憩いを与える巨木は地域住民にホッとできる空間を与える。	2022年夏までに、クスノキ周辺にベンチなど休憩設備を設置し、年間利用者数1000人とする。
<b>社会</b>	1、5、10、17、	一人親家庭や一人親家庭支援団体・児童養護施設への支援。LGBTの方も利用できる供養壇の設置。境内のバリアフリー化。バリアフリースイールの設置。NGOとの協力。	2025年まで一人親家庭に食料等の支援を年間24回行い、また養護施設等に年間12回届ける。LGBTの方の受け入れ。バリアフリー工事を2022年夏までに完了。
<b>環境</b>	7、13	2017年から二酸化炭素排出係数ゼロの電力使用。数百年維持できる木造本堂の建立。	環境負荷の少ない電力使用で、2027年までに削減する二酸化炭素を50トンとする。長く維持できる建造物は環境負荷が少ないことをPRする。